

事務連絡
令和7年5月14日

各都道府県教育委員会高等学校主管課
各都道府県私立学校主管課 御中

文部科学省初等中等教育局
参事官（高等学校担当）付
産業教育振興室

令和7年度学校農業クラブ指導者養成講座の実施について

この度、標記講座を別紙の実施要項により実施することになりました。
ついては、参加者の推薦及び出席について御配慮願います。
本件に関するお問合せ及び参加申込みについては、別紙の実施要項にありますとおり、日本学校農業クラブ連盟までお願いします。
なお、周知の範囲及び方法については、学校への一律の周知を控える、他の案件とまとめて周知する、教育委員会主催の会議・研修の場で配布する等、学校の負担軽減に資する工夫について、貴課において適切に判断いただきますようお願いいたします。

【本件担当】

文部科学省 初等中等教育局
参事官（高等学校担当）付
産業教育振興室 産業教育係
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2
TEL：03-5253-4111（内線 2384）

7 日 農 ク 連 第 5 号
令 和 7 年 5 月 1 日

文部科学省初等中等教育局長
望 月 禎 様

日本学校農業クラブ連盟
代 表 岩 崎 秀 太
(公印省略)

令和7年度学校農業クラブ指導者養成講座実施要項について

このたび、令和7年度学校農業クラブ指導者養成講座の開催に当たり、実施要項を作成いたしましたので、各都道府県教育委員会へのご連絡方、よろしくお願いいたします。

日本学校農業クラブ連盟

〒102-0074

東京都千代田区九段南4-3-3-104

電話：03-5357-1661

FAX：03-5357-1667

担当：事務局長 小堀 紀明

令和7年度 学校農業クラブ指導者養成講座実施要項

1 目 的

高等学校における農業クラブ活動とその運営について必要な知識と技術を習得させ、指導者としての資質の向上を図り、もって高等学校における農業クラブ活動の充実に資する。

2 主 催

文部科学省・全国農業高等学校長協会・日本学校農業クラブ連盟

3 対 象 者

各単位クラブで農業クラブ活動に主となって携わる教員及び東京都農業関係高等学校教員のうち希望するもの

4 期 日

令和7年8月6日（水）～ 8月8日（金）

5 会 場

東京都立農芸高等学校

〒167-0035 東京都杉並区今川 3-25-1

6 連 絡 先

日本学校農業クラブ連盟

〒102-0074 千代田区九段南 4 丁目 3 番 3 号シルキーハイツ九段南 2 号館 104 号

【TEL. 03-5357-1661/FAX. 03-5357-1667/E-mail: jimu@natffj.org】

7 日程・内容

1 日目 8月6日（水）

9:30～10:00 受 付

10:00～10:30 開 講 式

司 会 日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 運営指導委員主幹

（敬称略）

加藤 幸弘

（1）開式のことば

日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員長

廣田 真人

（2）主催者あいさつ

文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室教科調査官

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

吉田 幸人

全国農業高等学校長協会理事長（東京都立園芸高等学校長）

一ノ瀬 淳

日本学校農業クラブ連盟代表（神奈川県立吉田島高等学校長）

岩崎 秀太

（3）来賓あいさつ

農林水産省経営局就農・女性課

東京都教育庁指導部高等学校教育指導課

（4）閉式のことば

日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員長

廣田 真人

（5）日程説明（事務連絡）

日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員

登 健太

10:40～11:40 講義Ⅰ

講 師 文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 吉田 幸人
題 目 「学習指導要領を踏まえた、学校農業クラブ活動」

11:40～12:40 昼食・休憩

12:40～13:00 係分担説明・運営打合せ

13:00～14:10 講義Ⅱ

講 師 日本学校農業クラブ中央指導委員 専門委員
題 目 「学校農業クラブの運営について」（会則・プロジェクト発表・意見発表・農業鑑定・平板測量）

14:20～15:30 研究協議Ⅰ

発表者 第75回日本学校農業クラブ全国大会令和6年度岩手大会事務局総務
岩手県立盛岡農業高等学校 教諭 北川 潤
演 目 全国大会岩手大会の運営をとおして（仮）

15:40～16:50 研究協議Ⅱ

発表者 静岡県立田方農業高等学校 校長 久保田豊和
演 目 学校農業クラブとカリキュラムマネジメント（仮）

18:00～20:00 教育情報交換会・懇親会

2日目 8月7日（木）

8:40～ 8:55 受 付

9:00～10:00 東京都立農芸高等学校農場見学

10:00～10:30 研究協議の進め方について

日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員 登 健太

10:40～16:00 研究協議Ⅲ

「研究協議 分科会Ⅰ」

指導助言 日本学校農業クラブ連盟副代表（埼玉県立杉戸農業高等学校長） 田口 剛
座 長 日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員 近藤 裕志
テーマ 「授業で取り組むプロジェクト学習」

「研究協議 分科会Ⅱ」

指導助言 日本学校農業クラブ連盟副代表（栃木県立宇都宮白楊高等学校長） 石嶋 幸夫
座 長 日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員 松本 良則
テーマ 「学校農業クラブ活動の充実に向けた工夫」

12:30～13:30 昼食・休憩

16:00～16:30 全体会打合せ会（各班での発表練習・確認）

3日目	8月8日（金）
-----	---------

8:30～ 8:55 受付

9:00～11:00 全体会（各班による発表）

指導助言 日本学校農業クラブ連盟代表（神奈川県立吉田島高等学校長）

岩崎 秀太

11:15～11:30 指導講評

文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室教科調査官

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

吉田 幸人

11:30～11:50 閉講式

司会 日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 運営指導委員主幹

加藤 幸弘

（1）開式のことば

日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員長

廣田 真人

（2）主催者あいさつ

文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室教科調査官

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

吉田 幸人

全国農業高等学校長協会理事長（東京都立園芸高等学校長）

一ノ瀬 淳

日本学校農業クラブ連盟代表（神奈川県立吉田島高等学校長）

岩崎 秀太

（3）修了証書授与

（4）受講者代表あいさつ（研修を終えて）

（後日決定：当該年度全国大会開催県受講生）

（5）閉式のことば

日本学校農業クラブ連盟中央指導委員 専門委員長

廣田 真人

（6）諸連絡

8 研究協議題目

（1）共通協議題目

「学習指導要領を踏まえた、学校農業クラブ活動」

（2）分科会協議題目

①第1分科会「授業で取り組むプロジェクト学習」

②第2分科会「学校農業クラブ活動の充実に向けた工夫」

9 受講者

（1）受講資格

各都道府県教育委員会の農業担当指導主事又は高等学校の農業担当教員（実習教諭を含む）

（2）受講者数

各都道府県より2名まで。

（3）東京都立農業関係高等学校教職員の参加について

受講者とは別に、農業教育振興を目的とした研修として、全日程または一部日程において希望する教職員の参加を認める。なお、修了証を交付しない。また、受講料の徴収は行わない。（教育情報交換会を除く）

10 受講者の決定

各都道府県教育委員会の推薦をもって、受講者の決定とする。よって、決定の通知はしない。

11 配布資料

(1)「FFJナビゲータ（令和7年度版）」

12 参加費について

参加費合計・・・ 7,000円（内訳A+B）※宿泊や食事の幹旋はありません。ご注意ください。

A 参加費 3,000円

B 資料費 4,000円

教育情報交換会費 6,000円（予定）

納入方法

以下の振込先に期限までに振り込む。

振込先:みずほ銀行 恵比寿支店 店番号188 口座番号 普通1757382 ニホンガッコウノウギョウクラブレンメイ 日本学校農業クラブ連盟

振込期限:令和7年7月4日（金）

13 その他

(1) 会場の都合により、宿泊および昼食等の幹旋はありません。参加される先生方は各自でご予約ください。

(2) 教育情報交換会費は当日、会場受付でお支払いください。

指導者養成講座 参加者レポートの作成について

1 レポート内容

研究協議題目「授業で取り組むプロジェクト学習」および「学校農業クラブ活動の充実に向けた工夫」に関して、参加者が所属する単位クラブや都道府県連盟の実践内容と課題を以下の3つの項目についてまとめる。

- (1) 学校概要
- (2) プロジェクト学習の実践と課題
- (3) 学校農業クラブ活動の充実に向けた工夫や特色

2 作成の留意点

- (1) 使用ソフト Microsoft Word
- (2) 用紙 A4縦 横書き 1枚厳守
- (3) 書式 一行 45 文字 1 ページ 48 行
文字の大きさ
タイトル「授業で取り組むプロジェクト学習および学校農業クラブ活動の充実に向けた工夫」MS明朝 太字 12.0pt
学校名、職名、氏名 MS明朝 10.5pt
本文 MS明朝 10.5pt
余白 上下 25 mm 左右 25mm

3 提出方法

- (1) 提出先 日本学校農業クラブ連盟 jimu@natffj.org
- (2) ファイル名 【都道府県】R7 指導者養成講座レポート
- (3) 提出期限 令和7年7月4日（金）
- (4) 注意点 各都道府県の指導主事が内容を確認の上、参加申込書ともにご提出ください。

作成例

MS明朝 太字 12.0P

授業で取り組むプロジェクト学習および学校農業クラブ活動の充実に向けた工夫

学校名

職名 氏名

1 学校概要

MS明朝 10.5pt

都道府県の農業情勢や学校の概要について
必要最小限にまとめてお書きください。

2 プロジェクト学習の実践と課題

授業でのプロジェクト学習について、実
践例と成果、課題についてお書きくださ
い。

用紙A4縦 横書き
一行 45 文字
1 ページ 48 行
本文 MS明朝 10.5p
余白 上下 25 mm 左右 25mm

A4 1枚で作成

3 学校農業クラブ活動の充実に向けた工夫や特色

都道府県連盟あるいは単位クラブにおける特色ある農
業クラブ活動について、取り組み内容と成果等をお書
きください。